

あいなんちょう 愛南町

	〒798-4196 南宇和郡愛南町城辺甲2420番地				(0895) 72-1211
地域 指定	過疎特農	山振 農振	農工 辺地(6) モ定住 国立公園 拠点都市	FAX	(0895) 72-1214 (総務課)

https://www.town.ainan.ehime.ip/

〈沿 革〉

平16.10. 1 町制施行

(内海村・御荘町・城辺町・ 一本松町・西海町 合併)

〈市町のあらまし〉

愛南町は、愛媛県の最南端にあって、北は四国山地から分岐して東西に走る篠山支脈の標高800m前後の急峻な山岳部で宇和島市に連なり、南は東西に長く開けて太平洋に面しており、その東は高知県宿毛市に接し、西は豊後水道に面している自然環境に恵まれた東西28.7km、南北18.3km、総面積238.94kmの町である。

主な産業は、一本松地域や城辺地域北部、御荘地域 北東部などの内陸部で農林業が盛んであり、海岸部は、 水産資源を活用した漁業及び魚類養殖の水産業中心の 地域である。

地形は、内陸、山間部は四国山脈から分岐した一本松地域の国立公園篠山(1,065m)を中心とした森林地帯が広がっており、ここを発した僧都川の流域に平野部が開けている。また、海岸部は典型的なリアス海岸で、碧い黒潮の海、緑の島や半島に囲まれている。

〈由 来〉

「愛南町」という名前には、愛媛県の南に位置し、ここに住む人たちが町を愛し、地域や人を愛して、みんなが仲良く助け合って、元気な町になってほしいという願いが込められている。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
平28年度		

〈行政組織〉

(令和 7. 1. 1現在)

L	X	分	名	前	任 期
	町	長	中村	業さのり 維伯	令和10.10.30
	副田	丁長	水原	花二	令和10.12.31

議 会 (令和 6.10.1現在)

議長	佐々木史仁	副議長	鷹野	正志
議員	(条例定数)		14	人
	(現 員)		13	人
任期	令和 7. 4.23			

職員数 (令和 6.4.1現在)

普通会計	342人
企業会計	49人
その他会計	20人
計	411人

〈人口・世帯数〉 ()は増減率

区	分	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	令2国調	令6.1.1住基
人	П	(△3.7%) 31,101	(△5.7%) 29,331	(△9.2%) 26,636	(△9.7%) 24,061	(△9.0%) 21,902	(△10.5%) 19,601	19,038
	男	14,694	13,740	12,266	11,062	10,169	9,186	9,021
	女	16,407	15,591	14,370	12,999	11,733	10,415	10,017
世	帯数	10,555	10,592	10,238	9,837	9,410	8,889	9,928

南宇和郡

年齢構成 (令2国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人口	1,585 人	9,037 人	8,942 人
構成比	8.1 %	46.1 %	45.6 %

選挙人名簿 登録者数 (令和6.9.1現在)

男	7,901	人
女	9,030	人
計	16,931	人

〈土地利用〉

(令和2.2.1現在)(ha. %)

総面積	林野面積	林 野 率		経営耕地面積			宅地化率
令6.7.1 (km²)				Н	畑	樹園地	令5.1.1
238.94	18,257	76.4	820	364	74	382	3.2

〈産 業〉 産業構造

(百万円・人)

区 分	総生産額(令	3年度)	就業人口(令	2国調)
第1次	7,584	13.9 %	1,797	20.6 %
第2次	7,424	13.6 %	1,266	14.5 %
第3次	39,546	72.5 %	5,646	64.8 %
計	54,554	100.0 %	8,709	100.0 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (令3年)

(百万円) 所得 (令3年度)

品 名	製造品出荷額等	1人当たり	千円
窯業・土石	1,348	市町民所得	2,138
食料	973		

令和5年度の主な建設事業

(百万円) 今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事業費	事 業 名	事業費
魚神山漁港海岸保全施設整備事業	111	魚神山漁港海岸保全施設整備事業	208
上水道老朽管更新事業	97	漁業集落排水施設漁村整備事業	200
救助工作車更新事業	79	上水道老朽管更新事業	151
町道樫月竹倉線道路改良事業	44	遠方監視制御システム機器更新事業(御荘地区)	80
中浦漁村振興センター外壁等改修事業	43	水槽付きポンプ自動車更新事業	80
城辺小学校屋内運動場屋根等改修事業	43	町営浄化槽整備推進事業	73
町営浄化槽整備推進事業	35	町道樫月竹倉線道路改良事業	72
町道梶郷駄場線道路改良事業	34	町道御荘インター連絡線道路改良事業	61
町道弓立越田線道路改良事業	34	町道梶郷駄場線道路改良事業	60
町道金毘羅線道路改良事業	29	町道峰田山出下線外橋梁修繕事業	59
町道日土小屋ノ浦線外舗装改修事業	17	町道金毘羅線道路改良事業	56
町道峰田山出下線外橋梁修繕事業	16	町道弓立越田線道路改良事業	35

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	由良岬、宇和海海域公園、観音岳、グリーンパークすのかわ、ゆらり内海、須ノ川公園、平城貝塚、 観自在寺(40番札所)、南予レクリエーション都市開発公園施設、高野長英築造の台場跡、天鱵の鼻、 山出憩いの里温泉・キャンプ場、篠山、松尾峠、一本松温泉あけばの荘、篠山自然学習館、鹿島、 高茂岬、石垣の里、観光旅客船(ガイヤナ・ユメカイナ)、紫電改展示館、あいなんかわうそ村海の駅
祭り催し物	愛南サッカーフェスティバル (ユースの部) (5月)、愛南町いやしの郷トライアスロン大会 (6月)、柏のお田植え祭り (5月)、県境夏まつり「一本松」 (7月)、増田のはなとりおどり (旧暦7月11日)、愛南サッカーフェスティバル (小学生の部) (7月)、久良の能山踊り (8月)、愛南マラニック (8月)、緑八朔相撲 (9月)、愛南まつり (10月)、南宇和剣道大会 (12月)、正木の花とり踊り(旧暦10月18日)、愛南サッカーフェスティバル (2年生以下の部) (10月)、統一秋祭り (11月3日)、トレッキング・ザ・空海あいなん (11月)、愛南町文化祭 (11月)、須ノ川公園まつりパークイルミネーション (11月)
公 営 宿泊施設	山出憩いの里温泉(指定管理)、一本松温泉あけばの荘

〈名物·特産品〉

愛南びやびやかつお、いりこ、伊予の媛貴海、イワシの丸干し、かき、かまぼこ、するめ、じゃこ天、トラウツボ、ヒオウギ貝、媛スマ、ブリ、モイカ、養殖タイ、甘夏、猪肉、オクラ、河内晩柑(愛南ゴールド)、ハウストマト、ひがしやま、媛っこ地鶏、ぶどう、ブロッコリー、ポンカン、さくらひめ、シーボーンアート、真珠、ふぐちょうちん

〈主な公共施設〉

海洋資源開発センター、うみらいく愛南、一本松温泉あけぼの荘、山出憩いの里温泉、みしょうMIC、旅客船、ゆらり内海、須ノ川公園、大森文化会館、保育所(6施設)、御荘夢創造館、老人ホーム南楽荘、環境衛生センター、御荘霊苑、 国保一本松病院、国保一本松病院附属内海診療所、城辺保健福祉センター、消防署、あいなん幼稚園、 学校給食センター(1施設)、小学校(9校)、中学校(4校)、公民館(21館)、DE・あ・い・21、御荘文化センター、 一本松郷土資料館、あけむグラウンド、御荘B&G海洋センター

〈主要課題〉

町の将来像を「ともに彩を育むまち いろこい あいなん」として、その実現のために、以下の5つの政策分野を定め、まちづくりを進めています。

- 1 支えあい健やかに暮らせるまちづくり 次世代につなぐ子ども・子育て支援の充実、高齢者福祉の充実、障がい者(児)福祉の充実など
- 2 豊かな自然環境と共生し快適に暮らせるまちづくり 循環型社会の形成、道路環境の充実、公共交通の確保など
- 3 活力ある産業を育てるまちづくり 水産業の振興、農林業の振興、商工業の振興など
- 4 自立と協働による安心安全なまちづくり
 - 協働によるまちづくりの推進、防災・減災対策の推進、消防・救急体制の充実など
- 5 豊かな心と文化を育むためのひとづくり 学校教育の充実、生涯学習の充実、スポーツの充実など

〈地域づくりの事業等〉

- ①地域振興費交付事業
- ②わが里づくり事業
- ③愛南マラニック~食と海と太陽と~

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(令和 6.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(株) (公財)	一本松ふるさと振興株式会社 〈にひろ育英会	平 9.4.1 昭55.3.27	10,000 (50.0) 215,000 (100.0)	農・林・畜産物及び水産物の加工販売 奨学事業

〈総合計画〉

				基	本	構	想			基本	計 画
	計	画	の	名	称		議決年月日	期	間	期	間
第3次愛南町総合計画						令4~令	11年度	令4~	令7年度		

〈行政機構〉 (令和 6.4 1現在)

